

自動車アセスメント

予防安全性能評価

事故を防ぐための新しい技術



2019.3 より安全な車を選びましょう!



国土交通省



独立行政法人自動車事故対策機構

予防安全性能評価の概要

目 的

国土交通省と独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）は、衝突しそうな場合に自動車が警報を発する、あるいは自動でブレーキをかけるといったドライバーを支援する自動車の予防安全技術について、2014年度から様々な試験による評価を行い、その結果をパンフレットにまとめています。

このパンフレットは、ユーザーの皆様により安全な自動車を選んでいただく上で参考になる情報を提供するためのもので、ユーザーの皆様には是非知っていただきたい「予防安全技術の機能や性能、注意事項」について、正しい知識を分かりやすく解説するとともに、車種ごとの性能を掲載しています。

「予防安全性能評価」は多くの皆様に、より安全な技術を搭載した自動車を利用していただくことで交通事故を減らしていこうとするものです。同時にそれぞれの自動車の評価結果を公表することで自動車メーカーにより安全な自動車の開発を促すものでもあります。

より安全な車選びのためのチェックリスト（予防安全性能）

自動車を購入される時には、自分や家族の好みや用途、また、コストの面から燃費性能を気にされる方が多いと思います。

しかし、万が一、自動車が衝突しそうなときに、回避するのを支援する安全性能があることも大事だとは思いませんか？ 実は、今は自動車の安全性能を比較するなどして、より安全なクルマが選べるようになっています。

このチェックリストを活用して、より安全なクルマ選びに使用してください！

1



自動車は、事故が起きますと、運転している方だけでなく、歩行者や自転車に乗っている方にも大きな被害を与えることがあります。

あなたの自動車が事故に遭うことを考えられたことはありますか？

2



最近の自動車の中には、衝突しそうなときに回避するのを支援する「被害軽減ブレーキ」などの安全装置が充実しているものがあることはご存じですか？

3



お選びになった自動車には、被害軽減ブレーキなどの安全装置のオプションが備えられていますか？

4



自動車アセスメントのパンフレットやホームページの情報で、予防安全性能・衝突安全性能がともに良い自動車を選びましたか？

被害軽減ブレーキ※（前方自動車との衝突に対して）

試験方法

試験車を10～60km/hで模擬車両（ターゲット）に後方から接近させ、警報及び被害軽減ブレーキの作動状況を確認します。

試験は、ターゲットが止まった状態での試験と、20km/hで走行している場合の2種類があります。警報または被害軽減ブレーキの作動により衝突を回避したか、あるいは衝突した場合でも、衝突前にどの程度速度が低下していたかを確認し、それぞれの場合に応じて得点が与えられます。

※正式名称：衝突被害軽減制動制御装置：Autonomous Emergency Braking System（AEBS）



予防安全装置の説明

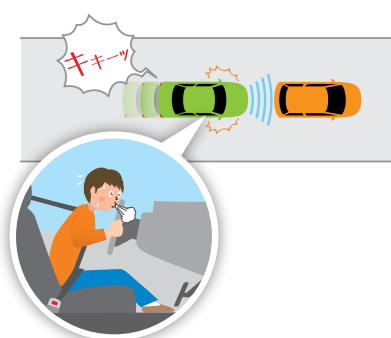
被害軽減ブレーキとは、カメラやレーダーなどで前の自動車を検知して、追突するおそれがある場合には、音や警告灯などでドライバーに警告してブレーキ操作による衝突回避を促し（①）、さらにブレーキ操作が無くこのままでは追突が避けられないとシステムが判断した場合には、被害を軽減するため自動的にブレーキが作動する（②）装置のことです。

ただし、条件によっては作動しない場合があります。（注意事項参照）

① 警報に反応してドライバーが止めた場合



② 被害軽減ブレーキが作動した場合



注意事項

自動車が前方の自動車を検知し警告やブレーキの作動を行う「被害軽減ブレーキ」は、ドライバーを補助するシステムであり、万能ではありません。

検出装置の方式や車種によってシステムの作動する速度条件や認識できる距離が異なります。

また、気象条件や路面状態等によってはシステムが作動しない場合や、十分な効果を発揮しない場合があります。

取扱説明書でよく確認をしたうえで、システムに頼った運転はせず、安全運転を心がけてください。

十分な機能を発揮しない例

- ・夜間や雨天の場合
- ・窓の汚れがある場合
- ・ダッシュボード上に置かれた物が反射している場合
- ・検出装置の前に遮断物がある場合
- ・精度保持のための専門店によるメンテナンスが不足している場合

被害軽減ブレーキ※（前方歩行者との衝突に対して）

試験方法（昼間）

道路横断中の歩行者を模擬したターゲットに10～60km/hで試験車を接近させて、警報及び被害軽減ブレーキの作動状況を確認します。

見通しの良い道路を横断する場合と、駐車車両の陰から道路を横断する場合の2種類の交通環境を想定した試験を行います。警報又は被害軽減ブレーキの作動により衝突を回避したか、あるいは衝突した場合でも、衝突前にどの程度速度が低下していたかを確認し、それぞれの場合に応じて得点が与えられます。

※正式名称：衝突被害軽減制動制御装置：Autonomous Emergency Braking System（AEBS）



試験方法（夜間） **NEW** 2018年度新規導入

道路横断中の歩行者を模擬したターゲットに30～60km/hで試験車を接近させて、警報及び被害軽減ブレーキの作動状況を確認します。

見通しの良い道路を横断する場合と、対向車両の後ろから道路を横断する場合の2種類の交通環境を想定した試験を行います。昼間と同様に衝突を回避したか、あるいは衝突した場合でも、衝突前の速度低下を確認し、得点が与えられます。試験は夜間に実施し、街灯がある環境を模擬しています。

※正式名称：衝突被害軽減制動制御装置：Autonomous Emergency Braking System（AEBS）



予防安全装置の説明

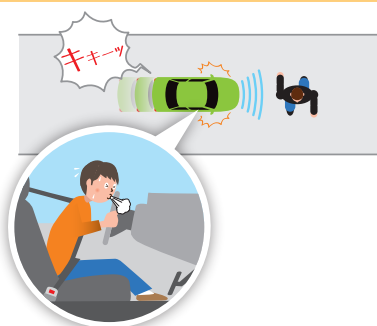
被害軽減ブレーキとは、カメラやレーダーなどで前の歩行者を検知して、衝突するおそれがある場合には、音や警告灯などでドライバーに警告してブレーキ操作による衝突回避を促し（①）、さらにブレーキ操作が無くこのままでは衝突が避けられないとシステムが判断した場合には、被害を軽減するため自動的にブレーキが作動する（②）装置のことです。

ただし、条件によっては作動しない場合があります。（注意事項参照）

① 警報に反応してドライバーが止めた場合



② 被害軽減ブレーキが作動した場合



注意事項

自動車前方の歩行者を検知し警告やブレーキの作動を行う「被害軽減ブレーキ」は、ドライバーを補助するシステムであり、万能ではありません。

検出装置の方式や車種によってシステムの作動する速度条件や認識できる距離が異なります。

また、周囲の環境や歩行者の状態等によってはシステムが作動しない場合や、十分な効果を発揮しない場合があります。取扱説明書でよく確認をしたうえで、システムに頼った運転はせず、安全運転を心がけてください。

十分な機能を発揮しない例

- ・ 夜間や雨天の場合
- ・ 窓の汚れがある場合
- ・ ダッシュボード上に置かれた物が反射している場合
- ・ 検出装置の前に遮断物がある場合
- ・ 精度保持のための専門店によるメンテナンスが不足している場合
- ・ 歩行者が飛び出してきた場合

車線逸脱抑制※1

試験方法

試験車両を道路に引かれた車線からはみ出すように60km/h及び70km/hで走行させたときに、車線逸脱抑制装置が車線を維持するよう試験車両を制御するか否かを確認します。車線逸脱量が少ない場合に高い得点が与えられ、車線逸脱量が多い場合は得点が低くなります。車線逸脱量が一定量を超えていた場合でも、警報が適切な位置で作動していれば得点が与えられます。

※2014年度から2016年度までは、「車線はみ出し警報」※2として試験を実施しております。

試験車を60km/hまたは70km/hで道路の片側に引かれた白色の破線から少しずつはみ出すように走行させたときに、適切な位置で警報を発するか否かに加えて、複数の種類の警報を発するか、警報によってはみ出した方向がわかるかを確認します。複数の種類の警報を発する、あるいは、はみ出した方向がわかる場合に、また、低い速度から機能する場合に、得点が高くなります。

この試験では、車線逸脱抑制装置は評価しておりません。



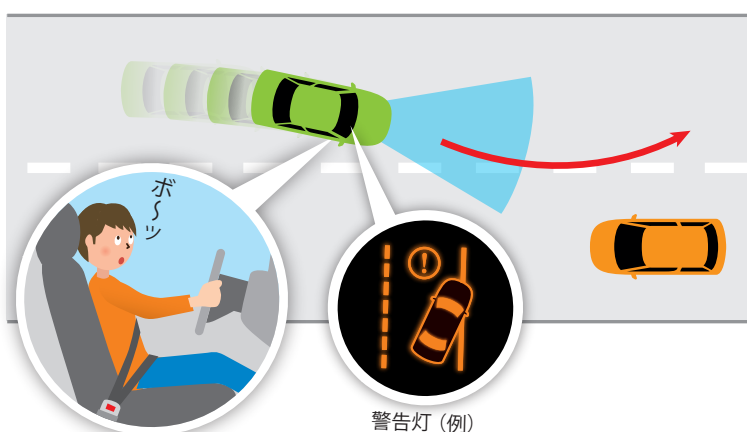
※1 正式名称：
車線逸脱抑制装置（車線逸脱抑制機能：Lane Departure Prevention(LDP)
車線中央維持機能：Lane Keep Assist(LKA)）

※2 正式名称：
車線逸脱警報装置：Lane Departure Warning System(LDWS)

予防安全装置の説明

車線逸脱抑制装置とは、自動車に搭載されたカメラが車線の位置を認識して、ブレーキやハンドルにより車線内を維持するよう車両の動きを制御したり、車線からはみ出しそうになった場合などに、車両を車線内に戻そうとする装置です。

ただし、駐車車両を避けるためにセンターラインを越えるようなケースなど、ドライバーがハンドルやウィンカーを操作して意図的な車線変更を行う場合、この装置は作動しません。



注意事項

自動車が道路上の白線(黄線)をカメラで認識するシステムなので、車線がはっきりしている事が前提となっています。

雪や汚れにより白線が見えにくい場合は警報を発しない場合があります。また、工事等で白線が消えている場合や速度が低い場合などではシステムは作動しません。

取扱説明書でよく確認をしたうえで、システムに頼った運転はせず、安全運転をこころがけてください。

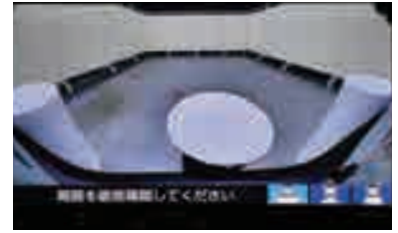
後方視界情報※

試験方法

年少者の事故が発生しやすい範囲について、幼児の体格を考慮した視対象物（ポール）を配置し、車内のモニター（バックビューモニター）で視対象物を確認します。

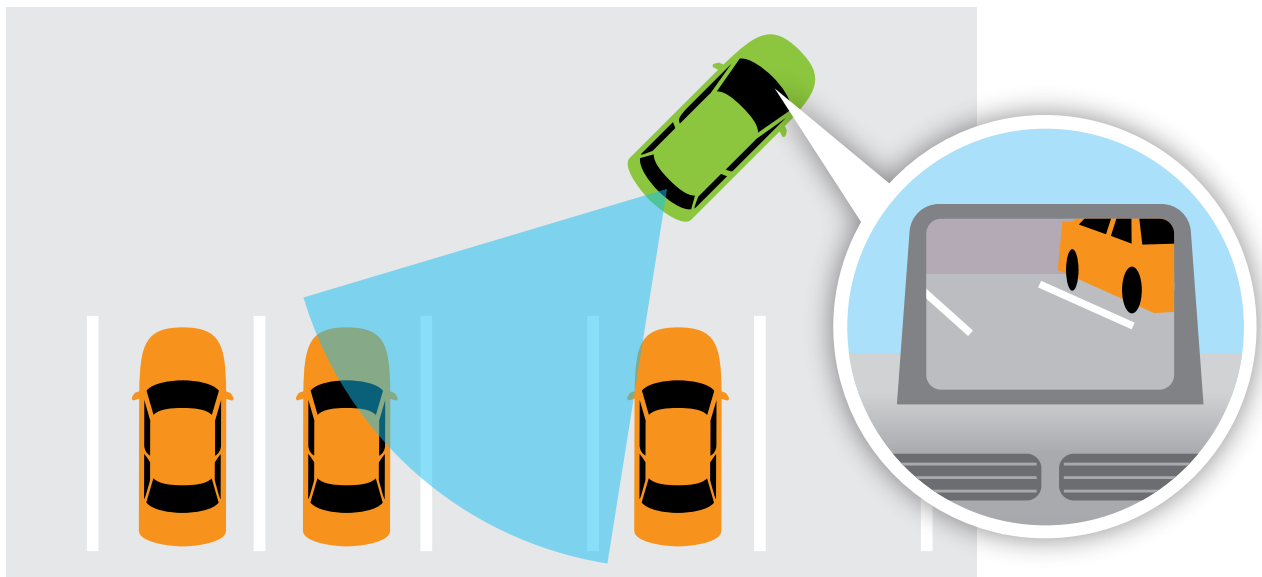
試験の結果、適合要件を満たさない箇所等があれば減点します。

※正式名称：後方視界情報提供装置



予防安全装置の説明

後方視界情報とは、後退時に、ドライバーが直接確認することが難しい後方の視界情報を車内のモニターに映し出す装置（バックビューモニター）のことです。



注意事項

バックビューモニター機能は後方確認を行うための補助装置です。ご使用の際は、必ず後方および周囲の安全を直接確認してください。

バックビューモニターで確認できる範囲には限界があります。画面上の距離と実際の距離が異なって見えたり、対象物が変形して見えることがあります。また、気象条件やレンズの状態（異物・汚れの付着）等によっては鮮明な画像が得られない場合があります。

取扱説明書をよくご確認のうえ、安全運転をこころがけてご利用ください。

NEW 2018年度新規導入

高機能前照灯※

試験方法

夜間走行時に前方の交通状況によって、前照灯の照射範囲を自動的に適切なものへ変更させることを目的とした「自動防眩型前照灯※¹」又は「自動切替型前照灯※²」を備えているか否かを確認します。同じ機能でも低速から作動する装置に高い得点が与えられます。

※1 自動防眩型前照灯：相手車両に眩しさを与えないようにハイビームの照射範囲を可変制御する前照灯

※2 自動切替型前照灯：ロービームとハイビームが自動で切替わる前照灯

※正式名称：高機能前照灯装置

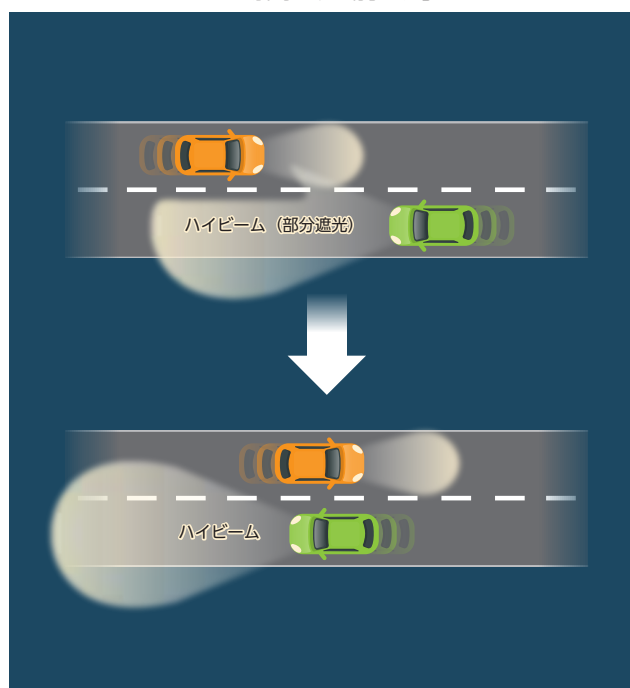


予防安全装置の説明

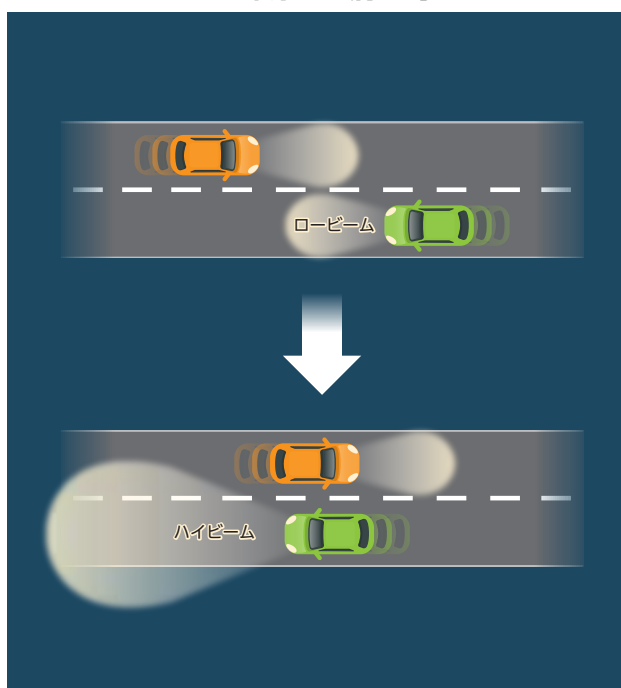
「高機能前照灯」とは、夜間走行時に前方の交通状況によって、前照灯の照射範囲を自動的に適切なものへ変更させることを目的とした機能を備えた装置です。

ただし、条件によっては作動しない場合があります。(注意事項参照)

自動防眩型前照灯



自動切替型前照灯



注意事項

悪天候やフロントガラスの汚れ、カーブによって対向車が急に現れた時や起伏のある路面状況等によってはシステムが正常に作動しない場合があります。

取扱説明書をよく確認をしたうえで、システムに頼った運転はせず、安全運転をこころがけてください。

ペダル踏み間違い時加速抑制※

試験方法

ブレーキペダルとアクセルペダルを踏み間違えた状況を模擬するために、試験車を模擬車両（ターゲット）に接近させ、停止状態から急速にアクセルペダルを踏み込みます。その際に、衝突防止または被害軽減のために急発進、急加速を抑制するかを確認します。

この試験は、車両が前方にある状態から前進状態において発進する場合と、車両が後方にある状態から後退状態において発進する場合の2種類の交通環境を想定した試験を行います。衝突を回避したか、あるいは衝突した場合でも、衝突時の速度をどこまで低減できたかを確認し、回避あるいは減速量に応じて得点が与えられます。

※正式名称：ペダル踏み間違い時加速抑制装置



予防安全装置の説明

ペダル踏み間違い時加速抑制装置とは、前方や後方に障害物があるにもかかわらずアクセルペダルを強く踏み込んでしまった場合に、誤発進を抑制し、衝突の危険を警告音やメーター表示等でドライバーに警告する機能です。



注意事項

検出装置の方式や車種によってシステムの作動条件や認識できる距離が異なります。気象条件や周囲の環境によってシステムが作動しない場合や、十分な効果を発揮しない場合があります。

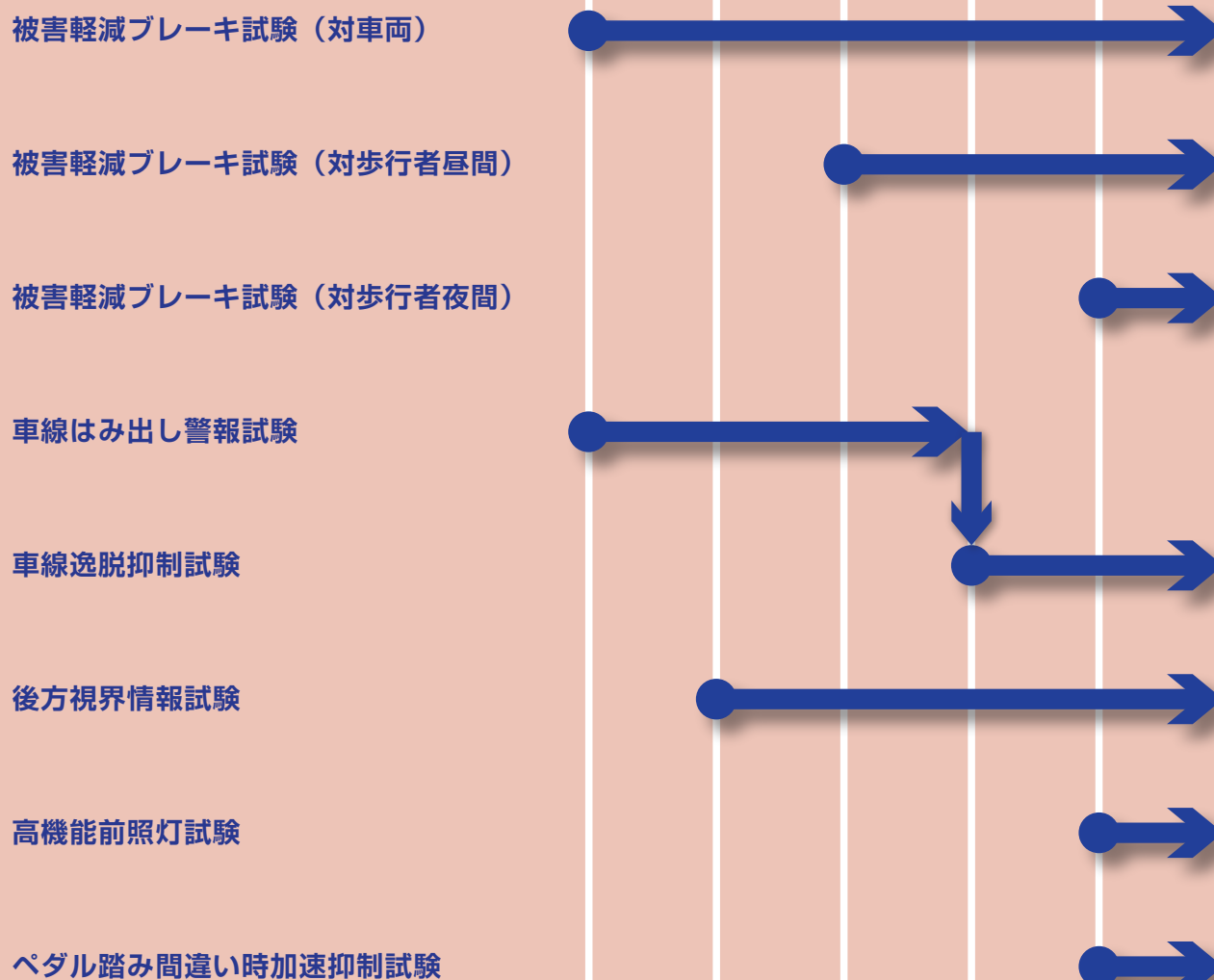
取扱説明書をよく確認をしたうえで、システムに頼った運転はせず、安全運転を心がけてください。

試験項目の充実と変遷

2014 年度から、さらなる死者数の削減を目的として、予防安全性能評価が開始されました。

試験項目

2014 2015 2016 2017 2018 2019



総 合 評 価

評価点は、日本の事故実態を踏まえて死亡事故・重傷事故を少なく出来る効果に応じて与えられ、その合計が 126 点中 12 点を超えると「ASV+」、46 点を超えると「ASV++」、86 点を超えると「ASV+++」として認定されます。ただし、「ASV++」の獲得にあっては、被害軽減ブレーキ試験（対歩行者）の試験が必須となっています。

掲載車種索引

(五十音順、赤色の文字のクルマは 2018 年度試験対象車種)

※ 2019 年 3 月末時点で生産・販売中の車種を掲載しています。

スズキ

アルト	25
アルト ラパン	22
イグニス	20
エブリイ	25
クロスビー	13
ジムニー	13
スイフト	17
スペーシア	17
スペーシア カスタム	17
ソリオ	13
ソリオバンディット	13
ハスラー	20
ランディ	21
ワゴンR	17
ワゴンRステイティングレー	17

スバル

インプレッサ	13
シフォン	20
シフォン カスタム	20
ジャスティ	18
ステラ	17
ステラ カスタム	17
フォレスター	13
プレオ プラス	17
レヴォーグ	17
レガシィ	20
WRX	17
XV	13

ダイハツ

アルティス	14
ウェイク	20

キャスト	22
タント	20
タント カスタム	20
トール	18
ブーン	21
ミライース	17
ミラ トコット	13
ムーヴ	17
ムーヴ カスタム	17
ムーヴキャンバス	18
メビウス	25

トヨタ

アクア	23
アルファード	14
ヴィッツ	23
ヴェルファイア	14
ヴォクシー	22
エスクァイア	22
カムリ	14
カローラ アクシオ	22
カローラ スポーツ	14
カローラ フィールダー	22
クラウン	14
シエンタ	22
タンク	18
ノア	22
ハリアー	18
パッソ	21
ピクシス エポック	17
ピクシス ジョイ	22
ピクシス メガ	20
プリウス	20
プリウスPHV	20
プリウスα	25
ランドクルーザー	22
ルーミー	18

C-HR	18
------	----

日産

エクストレイル	25
スカイライン	25
セレナ	21
デイズ ルークス	16
デイズ ルークス ハイウェイスター	16
ノート	14
NV100クリッパー	25
NV100クリッパーリオ	25

ホンダ

インサイト	14
ヴェゼル	19
オデッセイ	15
シビック	18
シャトル	23
ジェイド	23
ステップワゴン	19
フィット	19
フリード	21
フリード+	21
CR-V	15
N-BOX	18
N-BOX カスタム	18
N-ONE	23
N-VAN	15
N-WGN	23
N-WGN カスタム	23

マツダ

アテンザ	15
キャロル	25
スクラム	25
デミオ	25
フレア	17

フレア クロスオーバー	20
フレアワゴン	17
フレアワゴン カスタムスタイル	17
CX-3	15
CX-5	16
CX-8	16

三菱

アウトランダー	19
アウトランダーPHEV	19
エクリプス クロス	16
タウンボックス	25
デリカD:2	13
デリカD:2 カスタム	13
ミニキャブ	25
eKスペース	16
eKスペースカスタム	16

レクサス

GS	21
GS F	21
LX	24
RX	21

フォルクスワーゲン

ゴルフ	24
-----	----

MINI

MINI 3DOOR/5DOOR	24
------------------	----

2018年度 評価結果の見方

メーカー
車種名

車種名の色

軽自動車の場合は背景がシルバーになり、車種名が黒になります。

被害軽減ブレーキ試験における減速度（速度低減率）による得点の総合計を表示しています。

高機能前照灯の装置の種類に応じた得点の総合計を表示しています。低速から作動する方が得点が高くなります。

ペダル踏み間違い時加速抑制装置の試験における、衝突回避あるいは減速量に応じた総合計を表示しています。

※装置が搭載されていない場合は黒塗りとしています。

メーカー

車種名



被害軽減ブレーキ

○対車両



32.0 / 32.0

○対歩行者



65.0 / 65.0

車線逸脱抑制



16.0 / 16.0

後方視界情報



6.0 / 6.0

高機能前照灯



5.0 / 5.0

踏み間違い加速抑制



2.0 / 2.0

ASV+++
126.0 / 126.0

車線逸脱抑制試験における車線逸脱量による得点の総合計を表示しています。

車室内のモニタに表示される視対象物の数に応じた得点を表示しています。より広い範囲の視対象物を表示出来る方が得点が高くなります。

【総合得点の変更】

総合点の満点が前年度の79点から126点に変わりました。

ASV+ ASV++ ASV+++

12点を超えると「ASV+」、46点を超えると「ASV++」、86点を超えると「ASV+++」が表示されます。

2017年度 評価結果の見方

メーカー
車種名

車種名の色

軽自動車の場合は背景がシルバーになり、車種名が黒になります。

被害軽減ブレーキ試験における減速度（速度低減率）による得点の総合計を表示しています。

車線逸脱抑制試験における車線逸脱量による得点の総合計を表示しています。

車室内のモニタに表示される視対象物の数に応じた得点を表示しています。より広い範囲の視対象物を表示出来る方が得点が高くなります。

※装置が搭載されていない場合は黒塗りとしています。

メーカー

車種名



被害軽減ブレーキ

○対車両



確認速度 10 ~ 60km/h

Point



32.0 / 32.0

○対歩行者



確認速度 10 ~ 60km/h

Point



25.0 / 25.0

車線逸脱抑制



Point 16.0 / 16.0

後方視界情報



Point 6.0 / 6.0

ASV++
79.0 / 79.0

被害軽減ブレーキ試験を実施した速度を示しています。

【総合得点】

被害軽減ブレーキ試験と車線逸脱抑制試験、後方視界情報の総得点を記載しています。12点を超えると「ASV+」、46点を超えると「ASV++」が表示されます。

2016年度までの 評価結果の見方

メーカー
車種名

車種名の色

軽自動車の場合は背景がシルバーになり、車種名が黒になります。

被害軽減ブレーキ試験における減速度（速度低減率）による得点の総合計を表示しています。

警報を開始する速度及び警報の種類に応じた得点を表示しています。より低い速度から警報する方が得点が高くなります。

車室内のモニタに表示される視対象物の数に応じた得点を表示しています。より広い範囲の視対象物を表示出来る方が得点が高くなります。

※装置が搭載されていない場合は黒塗りとしています。

メーカー

車種名



被害軽減ブレーキ

○対車両



Point 32.0 / 32.0

○対歩行者



Point 25.0 / 25.0

はみ出し警報



確認作動域 60km/h ~

Point



8.0 / 8.0

後方視界情報



Point 6.0 / 6.0

ASV++
71.0 / 71.0

枠の色

「ASV」の場合は枠が銀枠に、「ASV+」、「ASV++」の場合はピンク枠としています。

検出装置



カメラ

検出装置



レーザーレーダー

検出装置



ミリ波レーダー

確認速度

被害軽減ブレーキ

確認作動域

はみ出し警報

被害軽減ブレーキ試験を実施した速度を示しています。

車線はみ出し警報試験を実施して警報が作動する速度域を記載しています。

【総合得点】

ASV++
ASV+

被害軽減ブレーキ試験と車線はみ出し警報試験、後方視界情報の総得点を記載しています。12点を超えると「ASV+」、46点を超えると「ASV++」が表示されます。

スズキ クロスビー



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 14.9 / 65.0

車線逸脱抑制

8.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.6 / 2.0

ASV++

63.9/126.0

スズキ ジムニー



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 13.3 / 65.0

車線逸脱抑制

8.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

0.6 / 2.0

ASV++

61.3/126.0

スズキ ソリオ/ ソリオ バンディット 三菱 デリカD:2/ デリカD:2 カスタム



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 62.1 / 65.0

車線逸脱抑制

8.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.6 / 2.0

ASV+++

111.1/126.0

スバル フォレスター



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 61.3 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

5.0 / 5.0

踏み間違い加速抑制

2.0 / 2.0

ASV+++

122.3/126.0

スバル インプレッサ/XV



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 61.8 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.6 / 2.0

ASV+++

118.8/126.0

ダイハツ ミラトコット



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 12.0 / 65.0

車線逸脱抑制

8.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.2 / 2.0

ASV++

60.6/126.0

トヨタ

アルファード/
ヴェルファイア

被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 65.0 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

5.0 / 5.0

踏み間違い加速抑制

2.0 / 2.0

ASV+++

126.0/126.0

トヨタ

カムリ

ダイハツ

アルティス



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 18.2 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

2.0 / 2.0

ASV++

75.6/126.0

トヨタ

カローラ スポーツ



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 65.0 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

2.0 / 2.0

ASV+++

122.4/126.0

トヨタ

クラウン



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 63.5 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

5.0 / 5.0

踏み間違い加速抑制

2.0 / 2.0

ASV+++

124.5/126.0

日産

ノート



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 64.9 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

2.0 / 2.0

ASV+++

122.3/126.0

ホンダ

インサイト



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 64.8 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.2 / 2.0

ASV+++

121.4/126.0

ホンダ オデッセイ



被害軽減ブレーキ

○対車両 31.6 /32.0

○対歩行者 8.5 /65.0

車線逸脱抑制 16.0 /16.0

後方視界情報 6.0 /6.0

高機能前照灯 62.7 /126.0

踏み間違い加速抑制 0.6 /2.0

ASV++

62.7/126.0

ホンダ CR-V



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 /32.0

○対歩行者 63.0 /65.0

車線逸脱抑制 16.0 /16.0

後方視界情報 6.0 /6.0

高機能前照灯 1.4 /5.0

踏み間違い加速抑制 0.6 /2.0

ASV+++

119.0/126.0

ホンダ N-VAN L Honda SENSING



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 /32.0

○対歩行者 64.0 /65.0

車線逸脱抑制 16.0 /16.0

後方視界情報 6.0 /6.0

高機能前照灯 119.2 /126.0

踏み間違い加速抑制 1.2 /2.0

ASV+++

119.2/126.0

ホンダ N-VAN +STYLE FUN Honda SENSING



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 /32.0

○対歩行者 64.0 /65.0

車線逸脱抑制 16.0 /16.0

後方視界情報 6.0 /6.0

高機能前照灯 1.4 /5.0

踏み間違い加速抑制 1.2 /2.0

ASV+++

120.6/126.0

マツダ アテンザ



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 /32.0

○対歩行者 52.7 /65.0

車線逸脱抑制 16.0 /16.0

後方視界情報 6.0 /6.0

高機能前照灯 5.0 /5.0

踏み間違い加速抑制 1.6 /2.0

ASV+++

113.3/126.0

マツダ CX-3



被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 /32.0

○対歩行者 47.2 /65.0

車線逸脱抑制 8.0 /16.0

後方視界情報 6.0 /6.0

高機能前照灯 5.0 /5.0

踏み間違い加速抑制 1.6 /2.0

ASV+++

99.8/126.0

マツダ
CX-5


被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 54.8 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

5.0 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.6 / 2.0

ASV+++

115.4/126.0

マツダ
CX-8


被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 54.4 / 65.0

車線逸脱抑制

16.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

5.0 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.6 / 2.0

ASV+++

115.0/126.0

三菱
エクリプス クロス


被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 14.9 / 65.0

車線逸脱抑制

8.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.2 / 2.0

ASV++

63.5/126.0

三菱
**eKスペースカスタム/
eKスペース**
**日産**
**デイズ ルークス ハイウェイスター/
デイズ ルークス**

被害軽減ブレーキ

○対車両 32.0 / 32.0

○対歩行者 44.2 / 65.0

車線逸脱抑制

8.0 / 16.0

後方視界情報

6.0 / 6.0

高機能前照灯

1.4 / 5.0

踏み間違い加速抑制

1.6 / 2.0

ASV+++

93.2/126.0

スズキ スイフト



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 55km/h

Point 17.2 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 8.0 / 16.0

ASV++

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

63.2/79.0

スズキ ワゴンR/ ワゴンRスティングレー マツダ フレア



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 50km/h

Point 12.9 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 8.0 / 16.0

ASV++

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

58.9/79.0

スズキ スペーシア/ スペーシア カスタム マツダ フレアワゴン/ フレアワゴン カスタムスタイル



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 31.5 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 50km/h

Point 11.2 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 8.0 / 16.0

ASV++

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

56.7/79.0

スバル レヴォーグ/ WRX



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 15 ~ 60km/h

Point 22.5 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 16.0 / 16.0

ASV++

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

76.5/79.0

ダイハツ ミライース スバル プレオ プラス トヨタ ピクシス エポック



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 31.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 50km/h

Point 12.2 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 8.0 / 16.0

ASV++

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

57.2/79.0

ダイハツ ムーヴ/ムーヴ カスタム スバル ステラ/ステラ カスタム



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 31.1 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 50km/h

Point 12.1 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 8.0 / 16.0

ASV++

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

57.2/79.0

ダイハツ

ムーヴ キャンバス



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 31.3 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 50km/h

Point 11.3 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 8.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV++

56.6/79.0

トヨタ

ハリアー



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 21.9 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 16.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV++

75.9/79.0

トヨタ

C-HR



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 20.4 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 16.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV++

74.4/79.0

トヨタ

ルーミー/タンク

ダイハツ

トール

スバル

ジャスティ



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 18.6 / 32.0

○対歩行者 確認速度

Point

車線逸脱抑制

Point 6.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV+

30.6/79.0

ホンダ

シビック



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 24.4 / 25.0

車線逸脱抑制

Point 16.0 / 16.0

後方視界情報

Point 6.0 / 6.0

ASV++

78.4/79.0

ホンダ

N-BOX/
N-BOX カスタム



被害軽減ブレーキ

○対車両 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 32.0 / 32.0

○対歩行者 確認速度 10 ~ 60km/h

Point 22.6 / 25.0

車線逸脱抑制

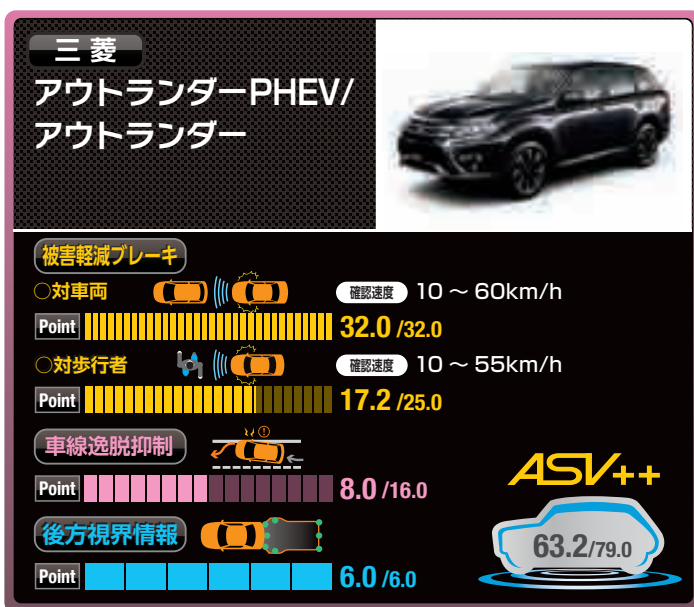
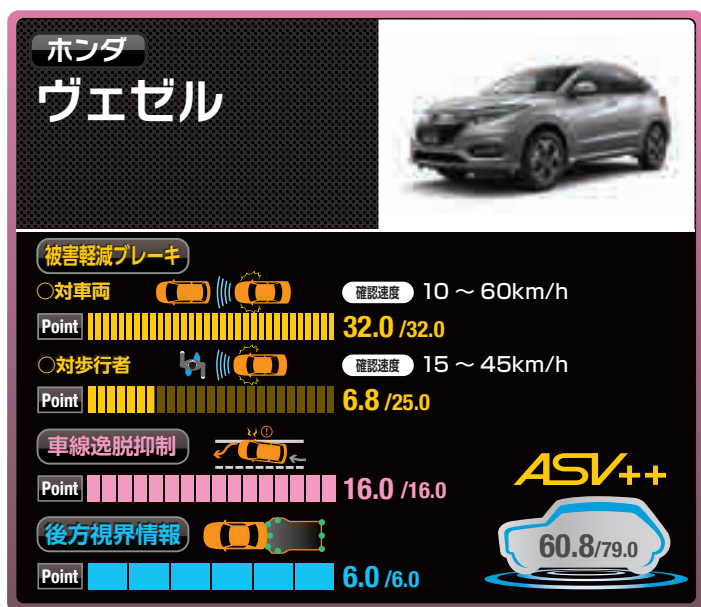
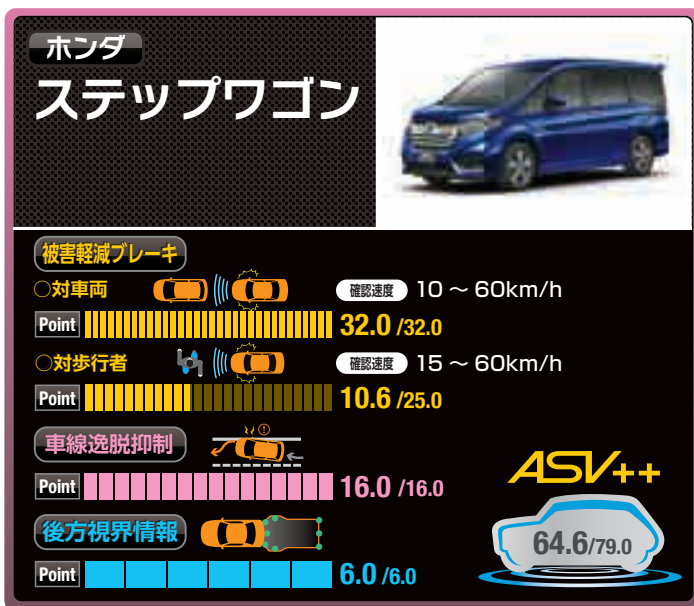
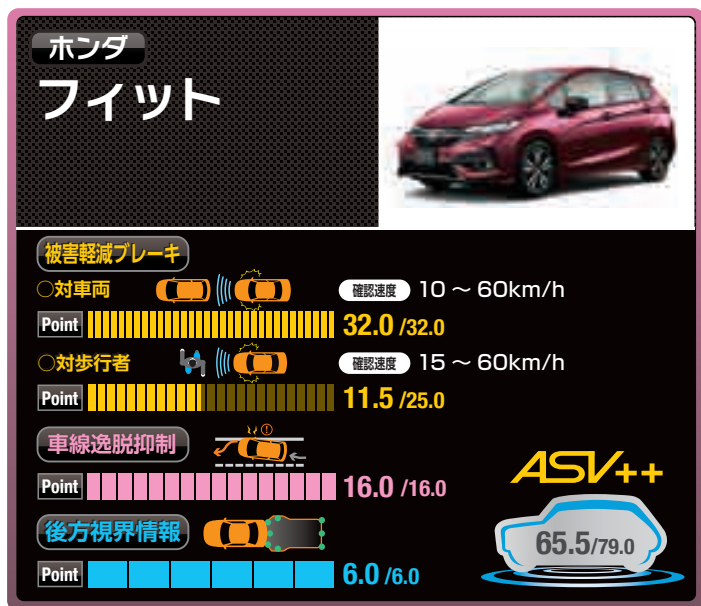
Point 16.0 / 16.0

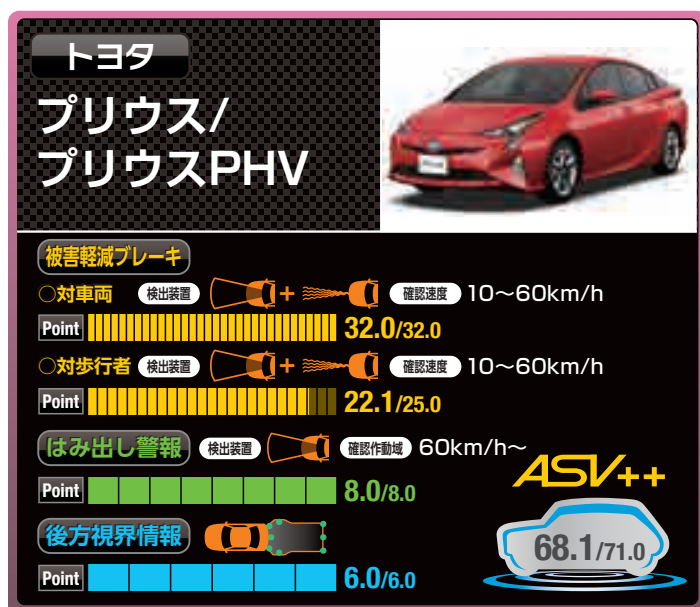
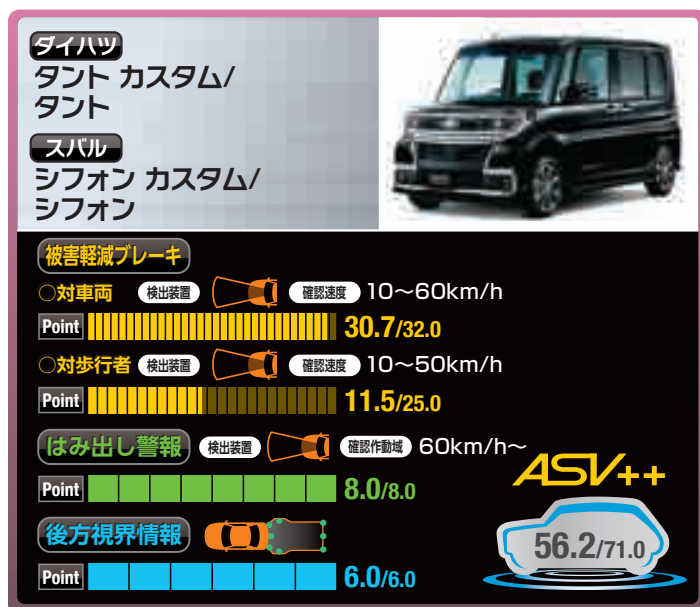
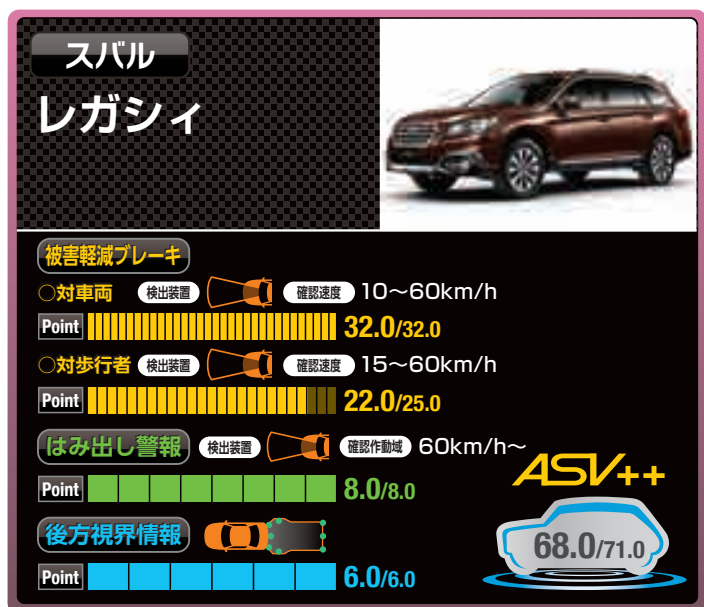
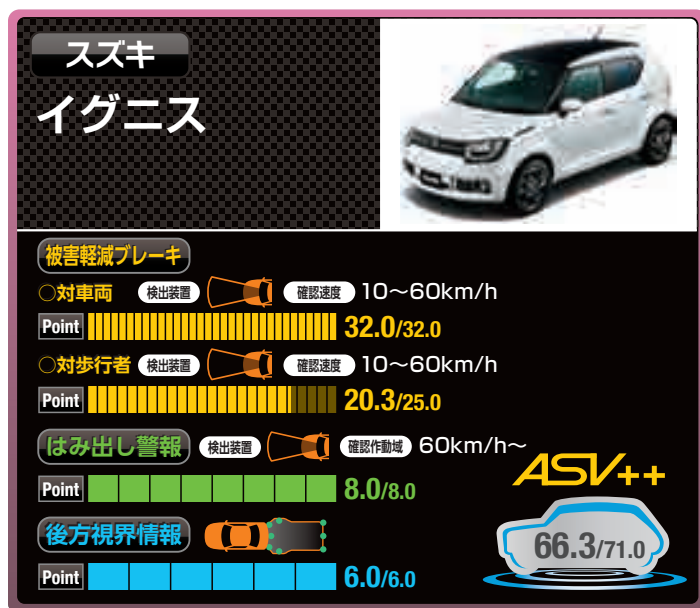
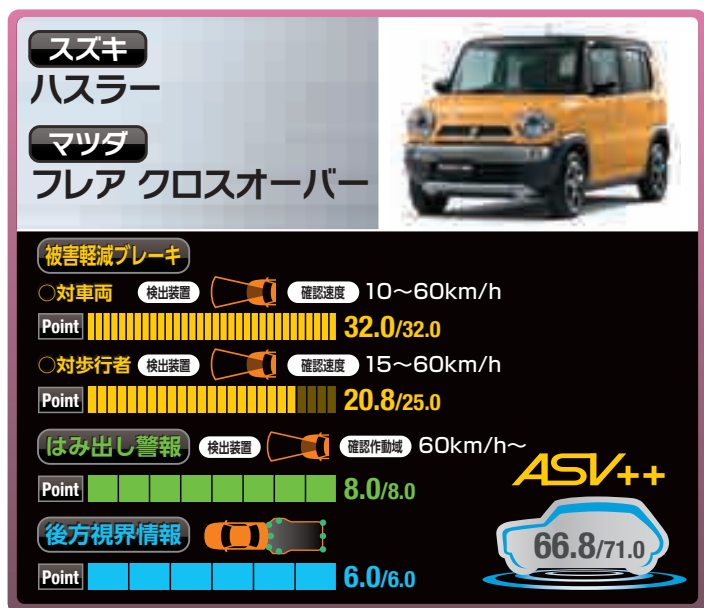
後方視界情報

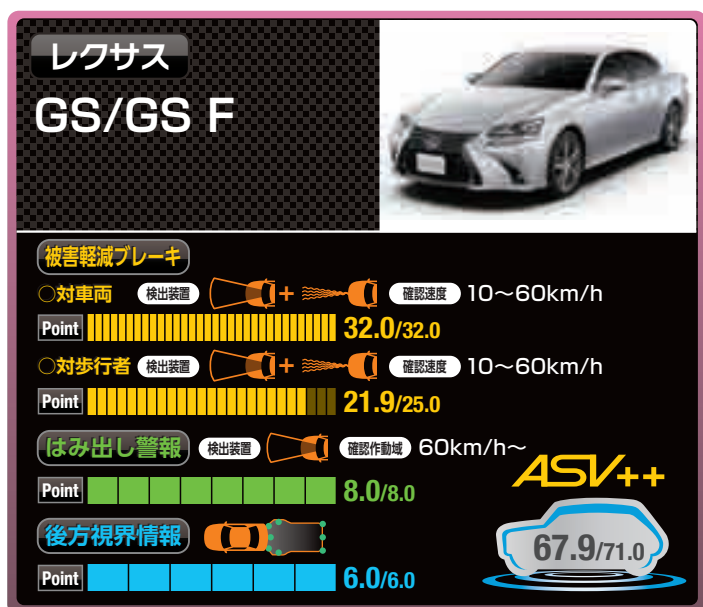
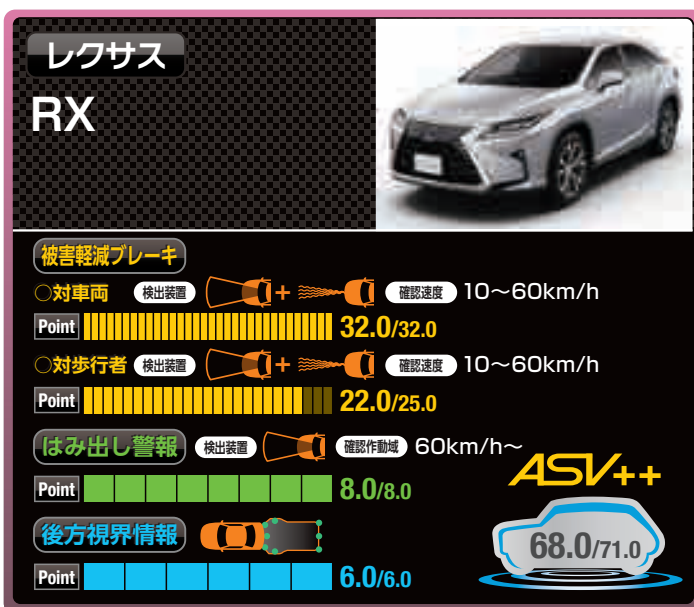
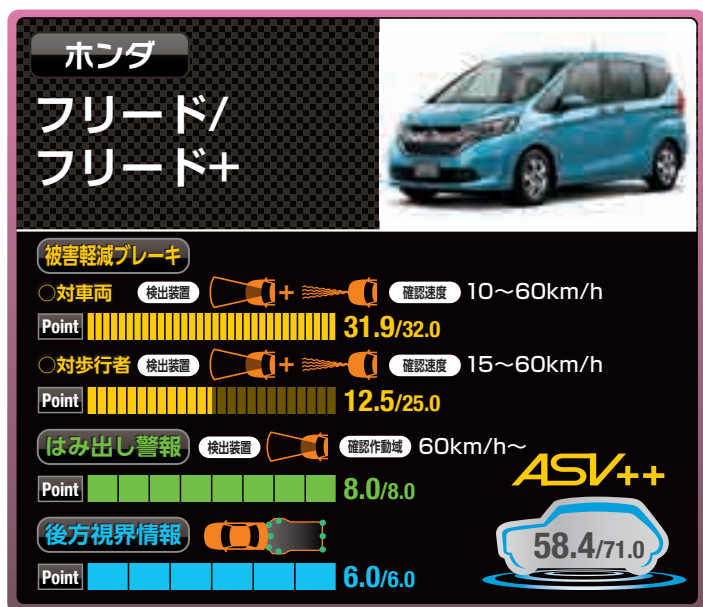
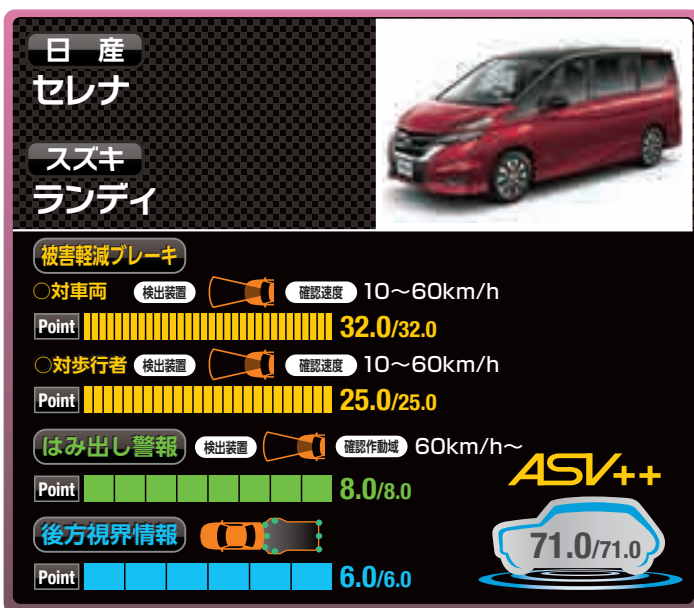
Point 6.0 / 6.0

ASV++

76.6/79.0







スズキ
アルト ラパン



被害軽減ブレーキ (対車両) 検出装置  確認速度 10~30km/h
Point  **8.8/32.0**

はみ出し警報 検出装置  確認速度 
Point 

後方視界情報 
Point  **6.0/6.0**

ASV+
14.8/46.0

ダイハツ
キャスト



トヨタ
ピクシス ジョイ

被害軽減ブレーキ (対車両) 検出装置  +  確認速度 10~60km/h
Point  **19.6/32.0**

はみ出し警報 検出装置  確認作動域 60km/h~
Point  **8.0/8.0**

後方視界情報 
Point  **6.0/6.0**

ASV+
33.6/46.0

トヨタ
**カローラ アクシオ/
カローラ フィールダー**



被害軽減ブレーキ (対車両) 検出装置  +  確認速度 10~60km/h
Point  **32.0/32.0**

はみ出し警報 検出装置  確認作動域 60km/h~
Point  **8.0/8.0**

後方視界情報 
Point  **6.0/6.0**

ASV+
46.0/46.0

トヨタ
シエンタ



被害軽減ブレーキ (対車両) 検出装置  +  確認速度 10~60km/h
Point  **32.0/32.0**

はみ出し警報 検出装置  確認作動域 60km/h~
Point  **8.0/8.0**

後方視界情報 
Point  **6.0/6.0**

ASV+
46.0/46.0

トヨタ
**ノア/ヴォクシー/
エスクアイア**



被害軽減ブレーキ (対車両) 検出装置  +  確認速度 10~60km/h
Point  **32.0/32.0**

はみ出し警報 検出装置  確認作動域 60km/h~
Point  **8.0/8.0**

後方視界情報 
Point  **6.0/6.0**

ASV+
46.0/46.0

トヨタ
ランドクルーザー

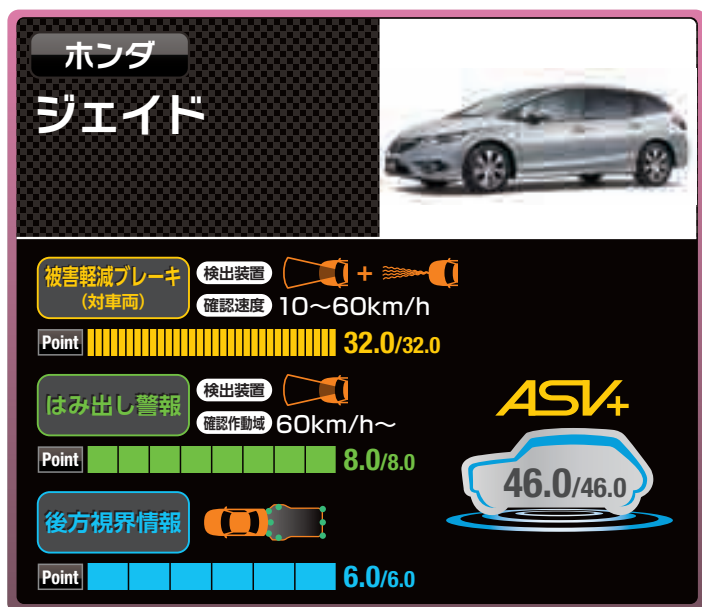
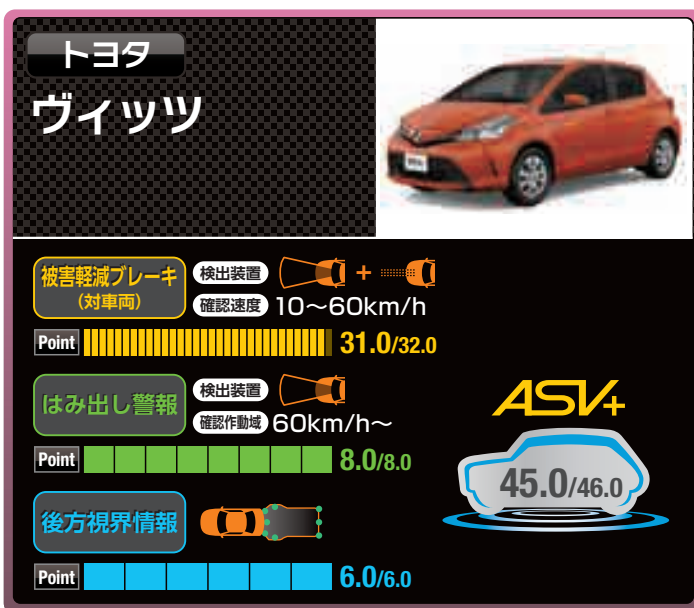
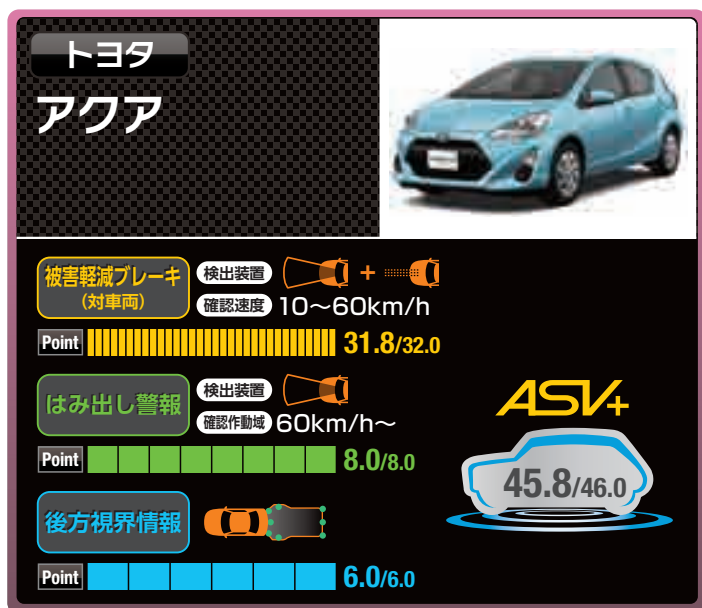


被害軽減ブレーキ (対車両) 検出装置  +  確認速度 10~60km/h
Point  **32.0/32.0**

はみ出し警報 検出装置  確認作動域 60km/h~
Point  **8.0/8.0**

後方視界情報 
Point  **6.0/6.0**

ASV+
46.0/46.0



レクサス LX



被害軽減ブレーキ
(対車両)

検出装置  + 
確認速度 10~60km/h

Point  32.0/32.0

はみ出し警報

検出装置 
確認作動域 60km/h~

Point  8.0/8.0

後方視界情報



Point  6.0/6.0

ASV+

46.0/46.0

フォルクスワーゲン ゴルフ



被害軽減ブレーキ
(対車両)

検出装置  + 
確認速度 20~60km/h

Point  12.3/32.0

はみ出し警報

検出装置 
確認作動域 70km/h~

Point  4.0/8.0

後方視界情報



Point  6.0/6.0

ASV+

22.3/46.0

MINI MINI 3DOOR/5DOOR



被害軽減ブレーキ
(対車両)

検出装置 
確認速度 10~55km/h

Point  17.9/32.0

はみ出し警報

検出装置
確認作動域

Point  0.0/8.0

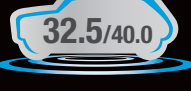
後方視界情報



Point  6.0/6.0

ASV+

23.9/46.0

スズキ アルト マツダ キャロル		ASV 	被害軽減ブレーキ (対車両)	検出装置 確認速度 10 ~ 30km/h	 9.0/32.0
スズキ エブリイ 日産 NV100クリッパー/リオ/ NV100クリッパー マツダ スクラム 三菱 タウンボックス/ミニキャブ		ASV 	被害軽減ブレーキ (対車両)	検出装置 確認速度 10 ~ 30km/h	 7.7/32.0
トヨタ プリウスα ダイハツ メビウス		ASV+ 	被害軽減ブレーキ (対車両)	検出装置 確認速度 20 ~ 60km/h	 17.5/32.0
日産 スカイライン		ASV+ 	被害軽減ブレーキ (対車両)	検出装置 確認速度 10 ~ 60km/h	 32.0/32.0
日産 エクストレイル		ASV+ 	被害軽減ブレーキ (対車両)	検出装置 確認速度 10 ~ 60km/h	 24.5/32.0
マツダ デミオ		ASV+ 	被害軽減ブレーキ (対車両)	検出装置 確認速度 10 ~ 30km/h	 8.8/32.0
			はみ出し警報	検出装置 確認作動域 60km/h~	 8.0/8.0

自動車アセスメントの各種パンフレット

◆ 衝突安全性能評価パンフレット



衝突時の安全性能について、乗員保護性能試験、歩行者保護性能試験及びシートベルトの着用警報装置試験の各々の評価結果について、事故実態を踏まえた重みづけを行い、5段階評価（★の数によるもの）で公表しています。

自動車ユーザーが安全な車選びをしやすい環境を整えるとともに、自動車メーカーのより安全な自動車の開発を促進することによって、安全な自動車の普及を促進しようとするものです。

◆ チャイルドシート安全比較BOOK



市販のチャイルドシートについて、前面衝突試験と使用性について評価試験を行い、その結果を安全性能評価として公表しています。

このパンフレットをご活用いただくことにより、大切なお子さまのために、より安全なチャイルドシートを選んでいただくことを願っています。

◆ 事故自動通報システム機能評価のパンフレット



近年、生命に危険を及ぼすような重大な事故が発生した場合に、救急に必要な情報を自動的に通報する「事故自動通報システム」を備えた自動車が販売されています。

このシステムによって自動的に通報が行なわれた場合は、事故発生から医師による治療開始までの時間が短縮できるため、交通事故による死者数を減らせる可能性があります。

自動車事故対策機構では、事故自動通報システムの機能を評価し、公表しております。

◆ パンフレットの入手方法

自動車アセスメントの各種パンフレットは、自動車事故対策機構の全国 50 箇所の支所で無料配布しています。また、自動車事故対策機構のホームページ上ですべてご覧になれます。www.nasva.go.jp/mamoru/

自動車アセスメントの試験車種の選定から結果の公表まで

自動車アセスメントでは公正性を保つため、自動車アセスメント評価検討会において、評価手法の作成、試験対象車種の選定、試験結果の分析等を行ないます。試験車は、ユーザーが実際に購入するように自動車販売店で自動車事故対策機構の職員が購入します。購入した自動車は、試験に必要な機材等を搭載するなどの事前準備を行い、自動車事故対策機構の職員の監督の下で全てのアセスメント試験が実施されます。試験終了後の結果については、自動車事故対策機構のホームページやパンフレット等で公表されます。



自動車アセスメント評価検討会



試験準備の様子



試験の実施



試験結果の公表

世界のアセスメント機関との連携

諸外国のNCAP機関

国	実施機関	URL
米 国 (USNCAP)	運輸省道路交通安全局 (NHTSA)	http://www.safercar.gov/
	道路安全保険協会 (IIHS)	http://www.iihs.org/
欧 州 (Euro NCAP)	Euro NCAP	http://www.euroncap.com/
オーストラリア/ ニュージーランド (ANCAP)	ANCAP	http://www.ancap.com.au/
中 国 (C-NCAP)	中国自動車技術研究所 (CATARC)	http://www.c-ncap.org/
韓 国 (K-NCAP)	韓国建設交通部、道路交通安全公団 (TS)	http://www.car.go.kr/
東南アジア諸国 (ASEAN-NCAP)	MIROS	http://www.aseancap.org/
南 米 (LATIN-NCAP)	LATIN-NCAP	http://www.latinncap.com/en/



国連の交通安全のための グローバルプラン(2011～2020)

Decade of Action のフレームワークの柱となる「より安全な自動車」の中に、NCAPの促進が掲げられています。

Activity2: Encourage implementation of new car assessment programmes in all regions of the world in order to increase the availability of consumer information about the safety performance of motor vehicles.

独立行政法人自動車事故対策機構とは



私ども自動車事故対策機構は、人と車の共存を理念として、自動車事故の発生防止及びその被害者への援護のために、次の業務を行っております。



私たちは自動車事故対策の専門機関です。

NASVA (ナスバ) は、自賠責保険・共済の国の運用益事業の主たる実施主体です。

ナスバは、自動車事故被害者を「支える」、自動車事故を「防ぐ」、自動車事故から「守る」の3つの業務を一体的に実施しています。



NASVA とは、独立行政法人 自動車事故対策機構の英訳名 (National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid) の略称で、「ナスバ」と発音します。

試験映像などについてはインターネットでご覧になれます。



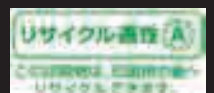
独立行政法人 自動車事故対策機構 自動車アセスメント部
〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイスト19階
TEL:03(5608)7587 FAX:03(5608)8610

ホームページ

www.nasva.go.jp/mamoru/

自動車アセスメント

検索



※無断転載を禁ず